

火の山公園戦跡探検

下関ウェブ



～平和の大切さを次世代に語り継ごう～を開催しました！

下関地域組織委員会
2022.5

4月1日に火の山公園にて戦跡探検を開催し、大人13名、子ども4名が参加しました。



火の山公園は関門海峡を一望できるビュースポットですが、明治期から太平洋戦争中は旧日本陸軍の要塞地でした。そのため、火の山公園には今でも戦跡がいくつか残っています。今回は下関空襲・終戦展実行委員会の井手久美子氏をお迎えし、説明を聞きながら戦跡探検をしました。

下関空襲・終戦展実行委員会
井手久美子氏

◎絶景ポイント



第4砲台は当時の姿がよく残っているの、説明を聞きながらかつの情景を想像し、現代と比べながら散策することが出来ました。

◎火の山砲台跡第4砲台
第9号弾薬庫



◎火の山砲台跡第4砲台地下倉庫
(兵舎・弾薬庫)



広い空間がいくつもあり、井戸やかまどがある部屋もありました。ここで兵士の方々がどんな環境の中、暮らしていたのか気になりました。

僕たちの未来も

ずっと平和でありますように...



火の山公園戦跡マップ

◎火の山砲台跡第3砲台側砲庫



元は弾薬などが収められていた地下倉庫。今はテーブルが置かれ、休めるスペースになっています。

◎火の山展望台



探検スタート地点。関門海峡と関門橋を一望できる素晴らしい風景です。現代も関門海峡にはたくさんの機雷が残っているようです。

◎火の山砲台跡第2砲台遺構



第3砲台までは海峡を守るために海峡に向けて作られたそうです。

◎火の山砲台跡第4砲台
28センチ榴弾砲座・司令室・観測所



中に入ると司令室があり、奥に進むと大砲があった場所に抜けます。現在では大きな木が生え、戦後76年の月日を感じました。

◎戦艦大和弾丸



戦艦大和で使われていた本物の砲弾。目の前で見るその大きさに、皆さん驚かされていました。

◎火の山砲台跡第3砲台
24センチカノン砲座



参加者の声

- 火の山にこんなに沢山砲台があるとは知りませんでした。お天気も良く関門の眺めは最高でした。
- 大変興味深い話が聞けました。
- ゆっくりと探検できて良かったです。

ご参加ありがとうございました！

